

自然の家だより

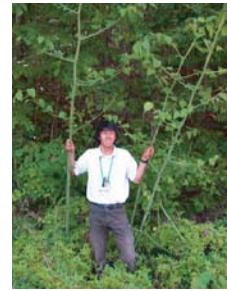
岐阜市少年自然の家（公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団） 岐阜市山県北野2081番地
Tel 058-229-2888 Fax 058-229-2933 Email: gishizen@he.mirai.ne.jp URL: http://www.mirai.ne.jp/~gishizen/



この時期、イタドリという野草が周辺の水辺にニョキニョキと出てきています。イタドリは、一見、樹木に思えるほど太い茎をもち、その茎は、竹のように中が空洞で節があります。こうした特徴を活かして、イタドリの茎は、昔から水車や笛など、いろんな自然遊びに使われてきましたが、今回のたよりでは、先日の主催事業で行った指人形作りを紹介したいと思います。

イタドリの指人形

お前、大きなイタドリで作るのいいよ！



作り方

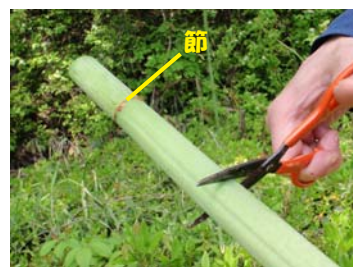
1. 茎をハサミで切る

・10～20センチくらいの長さ



ポイント

茎が割れないように、茎を回しながら

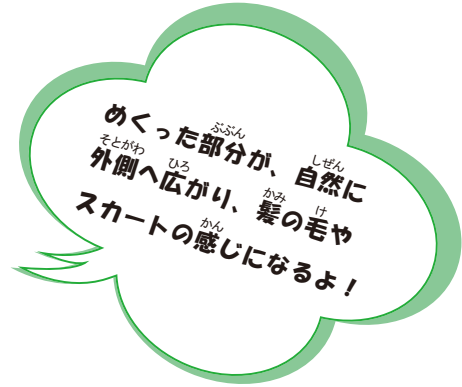


ポイント

真ん中あたりに節がくるように

2. 茎の皮をめくる

- ・節のあたり（真ん中あたり）までめくる



3. 目や鼻などをつける

- ・ハサミの刃先や爪楊枝などで小さな穴をあける
- ・枯れたイタドリの枝を適当な長さに切り、さし込む



ポイント

今年育ったイタドリの近くを探すと、枯れたイタドリ（去年、一昨年のも）も見つかる

一年後



左の写真は、細い竹（女竹）にさし込んで、一年間飾っておいたものです。すっかり水分がぬけ、しわくちゃな茶色の指人形になりましたが、これはこれでかわいらしい感じがしませんか？

イタドリは、野原や土手、畦道など、身近な場所でふつうに見られる野草です。興味のある人は、ぜひ作ってみてください。